

参院選から逃げた？

マスコミ報道

7月10日参院選、7月31日都知事選と続けて大きな選挙が行われました。この間のテレビ報道はどうだったのでしょうか。安倍政権のメディア介入が問われている中で。

参院選のテレビ報道は、2年前と比較べ量は3割減だった」と批判がだされています。

参院選は、改憲、TPP、アベノミクス、沖縄、年金、原発など国民生活に直結した問題がありました。このような重大な争点がありながら、今回の参院選のテレビ報道には盛り上がりを見せていません。

安倍政権の圧力の影響はマスメディア全体が委縮されているような雰囲気です。これによって選挙結果が左右されかねません。

次に都知事選が行われましたが、テレビ報道では、候補者も決まっていないうちに、参院選終盤中にも、都知事候補つんぬんなど騒いでいます。

た。肝心の参院選の報道はとれず

都知事選のテレビ報道の味はどうあれ、朝、昼、晩とワイドショーでこのチャンネルを回しても知事選一色でした。そのせいか、知事選の投票率が前回の46.14%を13.59ポイントつわまして、59.73%になったそうです。

これから「改憲論議」がされる中でマスメディア特にテレビは、公平で正確な情報が求められます。(A)

子供の貧困と医療費無料化！

今、日本の子ども6人に1人が貧困状態といわれています。

子どもたちにとって8月はうれしい夏休み。ところが…夏休みが終わって10キロもやせて登校する中学生。それは何を意味するのでしょうか。その子にとって、給食が唯一の食事だったのです。

虫歯が10本以上もある 口腔崩壊と呼ばれる状態の子ども。治療

も受けられず放置されています。

全国保険医団体連合 略保団連)が実施した「患者受診実態調査」では、

経済的理由「による受診の中断があったか」という質問で、歯科の場合64%が「あった」と回答しています。

きちんと治療しないと後になって痛みだし、医療費もかかかります。

歯科だけの問題ではなく、病気をすべてに共通するものです。安心して子どもが医者にかかれるようにするには、国、自治体の役目ではないでしょうか。

さいわい、皆野町は中学卒業までの子どもの医療費は無料で、窓口払いもなく、安心して医者にかかれます。高校生をもつ世帯は教育費や部活などの費用をはじめ、家計の負担が大きくなる世帯です。子どもの貧困対策からも医療費の無料化は重要な施策です。3月議会で「高校卒業までの医療費の無料化を」と常山議員の質問に石戸町長は「無料化を進めていきたい」と答弁しています。早急な決断をして欲しいと思います。

知子のつよいき



常山 知子

夫の兄弟5人が新潟の実家に集まりました。それぞれの連れ合い(一人を除く)も一緒にぎやかに楽しく一晩をすごしました。

実家は普段は空家です。兄弟が帰る時は、近くにいる弟が家に風を入れ、掃除をし、すべて生活が出来るようにしておいてくれます。

女性陣のおいしい手作り料理で酒も進みます。お互いの近況を語り、それぞれの子どもや孫の報告をしたり。仲のよい兄弟に育ってくれた母親のモトさんは今年95歳になりました。介護施設でも何年も寝たきりの生活です。

子どもたちの顔を見ても誰だかわからなくなりました。それでも娘はモトさんに話しかけます。モトさん「泰子だよ。分るっ。務さんも知子さんも来てくれるよ」「じゃん食べられてよかったね」「顔をついてね。」「時々、うなずくように首を振ります。人生の最後をどう迎えるのか。モトさんを見て、あらためて考えていました。

**戦争法（安保法制）廃止の
国民連合政府を！
野党は選挙協力を！**

**生活・法律相談 お気軽にご相談下さい
町議会議員 常山 知子
電話・FAX 62-6733**